# 三鷹市立第五中学校　令和8年度【社会】授業改善推進プラン

| | 前年度授業改善推進プランの検証 | 学習状況の現状と課題 | 指導方法の課題と授業改善策 |
|---|---|---|---|
| 第1学年 | 【成果】<br>○読み取り作業の授業を多く設定することができた。<br>◎選択した情報を適切に読み取り、その内容をまとめたり表現したりする活動を取り入れることができた。<br><br>【課題】<br>○複数の資料を比較するのか、関連付けるのかを判断するための、生徒の気づきを促す発問や助言。<br>○情報を個人で考察したりまとめたり表現したりする時間の確保。<br>○まとめの書き方の周知。 | 【現状】<br>○複数の資料を比較するのか、関連付けるのかを判断できる生徒が少ない。<br>○読み取った情報を、個人で考察し文章にすることが苦手な生徒が多い。<br><br>【課題】<br>○複数の資料を比較するのか、関連付けるのかを判断すること。<br>◎読み取った情報を、個人で考察して適切な文章でまとめたり、表現したりすること。（「学びのスタンダード」学習習慣２、３） | 【課題】<br>○複数の資料を比較するのか、関連付けるのかを判断するための、生徒の気づきを促す発問や助言。<br>○読み取った情報を、個人で考察して適切な文章でまとめたり、表現したりする時間の確保。<br>○考察したことをまとめるための基本的な書き方の周知。<br><br>【授業改善策】<br>○複数の資料を比較するのか、関連付けるのかを判断するための発問や助言の工夫。<br>・資料を提示する際の助言→個人で考察する→考え・意見を吸い上げ、全体へ投げ返す。<br>○個人での考察や作業の時間を多く設定する。<br>・個人で考察する時間を長く設定することで、その後のグループや全体での意見共有を活発かつスムーズに展開する。<br>○まとめの記入の仕方や良い事例を紹介するなど、具体的に提示する。 |
| 第2学年 | 【成果】<br>○まとめの記入の仕方について、具体的に提示することができた。<br>○資料の読み取り作業の授業を設定することができた。<br>◎選択した情報を適切に読み取り、その内容をまとめたり表現したりする活動を取り入れることができた。<br><br>【課題】<br>○複数の資料を比較するのか、関連付けるのかを判断するための生徒の気づきを促す発問や助言。<br>○情報を個人で考察しまとめたり表現したりする時間の確保。 | 【現状】<br>○まとめの記入の仕方は、それぞれの工夫がみられるが、工夫ができない生徒もいる。<br>○複数の資料の活用方法(比較するのか、関連付けるのかなど)が苦手な生徒が多い。<br>○読み取った情報を、個人で考察し表現することが苦手な生徒が多い。<br><br>【課題】<br>○まとめを個人で工夫する力を身に付けること。（「学びのスタンダード」学習習慣６）<br>○複数の資料の活用方法(比較するのか、関連付けるのかなど）を判断できる力を身に付けること。<br>◎読み取った情報を、個人で考察してまとめたり表現したりすること。（「学びのスタンダード」学習習慣２、３） | 【課題】<br>○まとめの基本的な書き方の周知。<br>○複数の資料を比較するのか、関連付けるのかを判断するための、生徒の気づきを促す発問や助言。<br>○読み取った情報を、個人で考察してまとめたり表現したりする時間の確保。<br><br>【授業改善策】<br>○まとめの記入の仕方や、良い事例を紹介するなど、具体的に提示する。<br>○複数の資料を比較するのか、関連付けるのかを判断するための発問や助言の工夫。<br>・資料を提示する際の助言→個人で考えさせる→考え・意見を吸い上げ、全体に共有を図る。<br>◎個人での考察や作業の時間を多く設定する。<br>・個人で考察する時間を長く設定し、その後のグループや全体での意見共有を活発かつスムーズに展開する。 |
| 第3学年 | 【成果】<br>○まとめの記入の仕方について、具体的に提示することができた。<br>○資料の読み取り作業の授業を多く設定することができた。<br>◎選択した情報を適切に読み取り、その内容をまとめたり表現したりする活動を取り入れることができた。<br><br>【課題】<br>○複数の資料を比較するのか、関連付けるのかを判断するための、生徒の気づきを促す発問や助言。<br>○資料の読み取り、まとめをするための時間の確保。<br>○既習の知識を関連付ける場面の設定。 | 【現状】<br>○まとめの記入の仕方は、それぞれの工夫がみられるが、工夫ができない生徒もいる。<br>○複数の資料を比較するのか、関連付けるのかを判断できる生徒が少ない。<br>○読み取った情報を、個人で考察し、適切な文章でまとめることが苦手な生徒が多い。<br>○既習の知識を関連付けて覚えていない。<br><br>【課題】<br>○まとめを個人で工夫する力を身に付けること。（「学びのスタンダード」学習習慣６）<br>○複数の資料を比較するのか、関連付けるのかを判断すること。<br>◎読み取った情報を、個人で考察してまとめたり表現したりすること（「学びのスタンダード」学習習慣２、３）。<br>○既習の知識と新出の知識を、関連付けること。 | 【課題】<br>○まとめの基本的な書き方の周知。<br>○複数の資料を比較するのか、関連付けるのかを判断するための、生徒の気づきを促す発問や助言。<br>○読み取った情報を、個人で考察して適切な文章でまとめたり、表現したりする時間の確保。<br>○既習の知識を関連付ける場面設定。<br><br>【授業改善策】<br>○まとめの記入の仕方や、良い事例を紹介するなど、具体的に提示する。<br>○複数の資料を比較するのか、関連付けるのかを判断するための発問や助言の工夫。<br>・資料を提示する際の助言→個人で考えさせる→考え・意見を吸い上げ、全体へ投げ返す。<br>◎個人での考察や作業の時間を多く設定する。<br>・個人で考察する時間を長く設定し、その後のグループや全体での意見共有を活発かつスムーズに展開する。<br>○既習の知識を使った資料の読み取りなど繰り返し行っていく。 |